三反田踏切(兵庫県尼崎市) ~構造改良(カラー舗装)・交通規制~

〇カラー舗装の安全対策後、事前調査・社会実験を踏まえ、終日自動車通行止規制の社会実験を実施

〇住民アンケート結果を受けて、終日自動車通行止規制を本格実施し安全性が向上



鉄道事業者名 西日本旅客鉄道 鉄道路線名 東海道本線 道路管理者名 尼崎市 道路名 東富松尼崎線の3

〇当該踏切が抱える課題

・踏切歩行者等交通遮断量87,440人台・時/日 (歩行者ボトルネック)

○現場特有の背景

- ・自動車に比べ歩行者等が多い (自動車交通量1,569台/日、歩行者等交通量8,022人台/日 (H26))
- ・ピーク時遮断時間も37分と長く(H26)、幅員が5.9mと狭いため、車両と歩行者が輻輳
- ・取り残し等の踏切障害が頻発

〇対策概要(対策完了H29年度)

- →当初、踏切道および踏切道前後のカラー舗装化を実施
- ▶事前調査(交通量計測、住民意向調査)を踏まえ、自動車 通行止めの社会実験を実施
- ・社会実験後、利用者および周辺住民へアンケートを行い、 約5,300票のうち約7割の賛成意見を得たことから、終日自 動車通行止め規制を実施
- →踏切道通行者の衝突を防止するため、啓発看板設置 (一連の対策は、七ツ松踏切でも同時に実施)

〇対策効果

・自動車の通行が無くなり、安全性が向上

対策前



対策後(自動車通行止め、啓発看板設置)

